

兵庫県幹部と兵庫県電業協会・当協会との意見交換の実施 ■ 日時：平成30年3月22日(木)、平成30年7月31日(火)

廣田局長以下兵庫県幹部と小山会長・山口会長以下電業協会・当協会が、若者の担い手確保対策、技術・社会貢献評価や県設備工事の発注など課題について意見交換した。

兵庫県建設業育成魅力アップ協議会に参画 ■ 日時：平成30年3月22日(木)、平成30年6月28日(木)

兵庫県が設置する兵庫県建設業魅力アップ協議会に山口会長が委員として参画し、人材確保や処遇改善、インターンシップの取組等について情報交換を行った。6月28日には、「三田建設技能研修センターでの『はじめての建築設備コース』前半(6月6日～19日)に協会が講師派遣等を支援し手応えがあった。研修生が業界に就職できるよう引き続き連携する。」と本年度事業の進捗を報告した。

ハローワーク神戸主催「設備のお仕事はじめてガイダンス」参加 ■ 日時：平成30年4月20日(金)

山口会長・会員1社と事務局がハローワーク神戸からの要請で、来場した求職者に業界への入職を協会作成のDVDやパンフレットを使って呼びかけた。求職者から「業界での高齢者の入職状況」の質問があった。(参加者11名)

「定時制・通信制高校との意見交換会」参加 ■ 日時：平成30年5月16日(水)

山口会長・高井委員長・会員2社と事務局が電業協会と共に青雲高校を訪れ、神戸市内の定時制・通信制高校7校の進路指導担当教諭と求人・就職希望状況や現場見学会等の情報交換を行った。

「第2回空調・衛生基礎コース:はじめての建築設備コース」の開催 (本誌中面参照)

■日時:平成30年6月6日(水)～19日(火)7日間

三田建設技能研修センターにて、昨年度に続き第2回目の開催となる「はじめての建築設備コース」を支援しました。参加者は14名。

ポリテクセンター加古川主催「受講者募集説明会」参加 ■ 日時：平成30年6月22日(金)、7月2日(月)

ポリテクセンター加古川で実施された説明会で、事務局が来場した求職者に業界の特色や強みを協会作成のパンフレットを使って説明した。(参加者17名)



「平成30年度1級管工事施工管理技術検定学科試験の実力テスト」の実施 ■ 日時：平成30年7月22日(日)

技術者・技能者の公的資格取得を支援する講習会の一環として、平成30年度1級管工事施工管理技術検定学科試験の受験前講習として、兵庫県民会館において、模擬試験としての「実力テスト」を実施した。参加者は15名であった。



協会事務局 ご紹介

専務理事 北角象二 事務員 魚住恵美



本日の総会懇親会への多くの会員の皆様のご出席と、総会での理事選任に厚くお礼申し上げます。微力ながら全力を投じますので、宜しくお願い致します。

諸先輩が築かれた堅実な会計方針を維持しつつ、財源を有効に活用し、協会の多くの人材と共に知恵と汗を絞り、周年記念事業等での情報発信や女性、高齢者など多様な人材確保を進め、協会と会員企業の未来に繋がりたいと思います。

寄り易い協会事務局を魚住職員と目指しますので気軽に声がけ下さい。

編集後記

昨年の空調・衛生基礎コースに続き、今年当協会では三田建設技能研修センターでの「はじめての建築設備コース」を支援致しました。

設備工事・更新・メンテナンスのみならず災害の復旧作業など建設業界の技能の継承・向上は懸案事項であるだけでなく急務と言えます。

ゆう和号外で詳しく取り上げましたので、ぜひ見ていただくとともに、今後とも皆様のご指導ご協力をよろしくお願い致します。

広報委員 三枝 玄太(株三枝設備工業所)



No.014
2018年8月

ゆう和

Air-Conditioning & Plumbing Contractors Association of Hyogo

第43回 通常総会

■ 日時：平成30年5月30日(水)午後3時30分～

■ 場所：ホテルクラウンパレス神戸5階

■ 総会出席者 47社 委任状提出者 24社 合計71名

会長総会挨拶



山口 敬三 会長

昨年度はビデオ、パンフレット等の作成など設備業界のアピールのためのツールを準備、作成いたしました。未来ビジョン委員会活動、兵庫県建設業育成魅力アップ協議会の一貫として若年者の入職促進、人材育成事業など多方面に亘って、取り組んで参りました。加えて、協会の円滑な運営や行政との意見交換の理解を得るための一つとして正会員、賛助会員の増強に力を注いで参りました。それらの結果の一つとして、

会員企業の若年者表彰制度の創設や厚生労働省建設労働者緊急育成支援事業、空調衛生基礎コースに参加するなどの活動を精力的に進めて参っております。昨年度事業報告決算、今年度事業計画予算につきましては、それぞれの副会長、専務理事から報告説明し、ご審議いただきますので、よろしくお願いいたします。

特にご報告申し上げたいことは、長年協会の事業運営にあたり、事業費の不足から財政安定化基金として確保しておりました基金から充当するという、謂わば毎年赤字の決算報告でございましたが、平成29年度決算におきましては予算特別委員会の設置により予算計画の検討や経費面の縮減に努め、また、各方面からの補助金をいただきながらではございますが、黒字決算とすることができました。これはかなり画期的なことだと思っております。引き続き財政の健全化を堅持しながら設備業の進歩、業界の活性化、人材の確保、雇用環境の改善、地域社会への貢献といったテーマに向け

総会では、平成29年度事業報告・決算報告、平成30年度事業計画・収支予算書及び人事案件が議案どおり可決承認されました。



幅広く協力し協会運営にあたりたいと存じます。

また、ご報告でございますが、この二年間ご勤務いただきました牟禮専務理事が一身上のご都合で退職されることとなりました。新しい専務理事の改選に係るご承認をお願いする人事案件もごさいいます。併せてよろしくお願ひしたいと思います。

なお、総会の協議の後、例年通り井戸知事をはじめ、行政関係者、友好関係団体各位をお迎えして、懇親会を予定しております。併せてご参加くださいますようお願い申し上げます。本日の円滑な進行をお願いして、通常総会の冒頭の挨拶に代えさせていただきます。

本日は、ご出席ありがとうございます。そして、よろしくお願い致します。



井戸兵庫県知事、荒木副知事等の来賓、顧問である藤田議員、野口議員、末松参議院議員秘書のほか、多数の会員・賛助会員が参加され、盛大に懇親会が開催されました。当日頂戴しましたご祝辞の概要は、それぞれ次のとおりです。

■ 知事祝辞

井戸 敏三 兵庫県知事



通常総会を無事に終わりました。まず、お喜びを申し上げます。言うまでもなく、新しい建物を整備することは重要な課題ですが、これからは、メンテナンス、リニューアルをどうしていくか、長持ちさせるための事業が非常に重要になりつつあります。

例えば、下水道でいえば、下水管をどう長寿命化させるかということが非常に大きな課題になっております。長寿命化させるというものの、取り替えていくことも下水道の寿命を延ばすことにつながります。ですから、そのものの寿命を延ばすのはもちろんですが、交替させることで寿命を延ばすことも必要になります。

建物のことを考えますと、コンクリートは100年大丈夫といいますが、持たないのは空調などの設備です。ところが、今まではコンクリートと同じような強度がある、寿命があるということで、埋め込み式が多かったのです。そのため、改良しようとする建物が取り替えようとなっていました。今は、寿命の差を意識して設計されるようになってきています。そのため、空調衛生工業協会のメンバーの皆さんの仕事は、これからますます増えていくのではないかと期待しております。

高等学校のトイレの洋式化を10年計画で予定しておりましたが、5年計画に前倒しました。現在、2年が経過しておりますので、あと数年で洋式化を全て終わります。その次は、小中学校の番です。みんなにとって大事な生活の質をどう上げていくかが、皆さんの業界の大きな役割でもありますので、大いに期待しております。

最近では、中国の普通のホテルもほとんど温水洗浄便座が採用されています。インバウンドで中国のお客様が急速に増えておりますが、そういう人たちが日本に来て、日本の生活を一部体験し、それを自分のところに持ち帰るという動きが非常に増えてきているのではないのでしょうか。一度、高い生活水準を体験することも効果があるのかもしれません。そう考えると、空調衛生工業協会のメンバーが中国へも行かなければいけないことにもなるかもしれません。非常に広がりを持つ仕事だと考えています。私たちは、そういう意味で、業界の進展を後押しさせていただければと思う次第です。

「青空と 音の調べに 衛られて 生物工業 協和し会す」

空調衛生工業協会の皆様方が切磋琢磨しながら、長寿命化に対して大きく貢献していただけることを心からご期待申し上げて、お祝いの言葉に代えさせていただきます。

■ 顧問祝辞

藤田 孝夫 兵庫県議会議員



爽やかな雰囲気で開催が盛大に開催され、心からお喜びを申し上げます。日頃は、空調衛生に限らず建設業そのものの人材育成のため、三田建設技能研修センターを活用、昨年はビデオを作っていたで広く就業活動に充てていただくなど、兵庫県の建設業を支える人材育成にもご尽力賜り、心からお礼を申し上げます。

さて、私は議会運営委員会の委員長を務めていますが、本議会の最終日に、行財政構造改革の検討委員会を作ることを決定しました。平成20年から実施して11年が経ち、この間、さまざまご協力を賜ったのですが、今年の兵庫県の投資事業総額は1,770億円でございます。収支均衡が見込まれていよいよ次の検討委員会では、地域創生の中でつくる、使うの限界を見極めて定期的に整備推進、維持管理をしなければいけないのか、ということもテーマとなるかと思っております。今後とも業界の皆さんと意見交換をしながら、次の方向性を見定めなければならないと思っています。どうぞ変わらぬご協力をお願いします。

日頃から県政全般にさまざまな分野でご協力いただいている当協会ではありますが、益々のご発展と、ご参会の皆様が社業の発展と県民生活をリンクしながら発展することを願いながらご挨拶とさせていただきます。おめでとうございます。



野口 裕 兵庫県議会議員 公明党・県民会議議員団団長



先ほどお話がありましたように県政150周年を迎えるにあたり、2020年、2030年を展望して兵庫の未来の姿を示そうと知事をはじめみんなで努力を重ねています。その中で、第四次産業革命、IoT、ロボットなどがかなり社会に定着していく時代になるのではないかと語られています。サラリーマン川柳の中に、「ノーメイク 会社入れぬ 顔認証」というものがありましたが、こういった時代も見据えながら皆さん方の業界がしっかりと2030年に着地できるような流れを作っていくという構想も議論されています。

先日、『ウィンストン・チャーチル/ヒトラーから世界を救った男』という映画を見ました。第二次世界大戦でヨーロッパ中がヒトラーに席捲される中で、イギリスも海を渡れば空襲を受け、ヒトラーの世界になってしまうというぎりぎりの状態の中で、チャーチルは保守党の首相に代わって自分の出番だと登場します。ノーベル文学賞を取ったチャーチルは、「人が武器を持って戦った。私は言論を持って戦う」と言うのです。また、チャーチルが議会で演説を打った有名な言葉に、「戦い続ければ必ず勝てる」というものもあります。イギリスという誇り高い国がヒトラーを降伏させるという感動的な映画でした。

今、世界中が生き残りをかけた戦争で、さまざまな業界においても、鎬を削りながら次の時代にも自分たちの仕事が若い人を中心に発展していく流れを作ろうと努力されています。

私たち兵庫県議会議員という立場からも、皆さん方の人材不足に対する就業支援、あるいはインターンシップへの支援など、しっかりと次の時代につなげていける、そういう兵庫を皆様方と一緒に築いていきたいという決意でございます。

本日お集まりの皆様方の益々のご健勝とご多幸、また、社業の発展、協会の益々のご繁栄をお祈り申し上げまして、お祝いのご挨拶に代えさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



■ 感謝状贈呈(総会)

播磨環境管理センター
株式会社
青柳 淳 様



■ 若年優秀者表彰状贈呈(懇親会)



株式会社但馬近畿工業
北村 慎二 氏

テラメエ設備工業株式会社
祖田 正厳 氏

■ 新入会員紹介(懇親会)



株式会社 光洋機器
スズキ建設工業 株式会社
株式会社 清水設備
片岡工業 株式会社

株式会社 成友
有限会社 マグマ冷熱工業
コウベンエンジニアサービス 株式会社
日冷工業 株式会社



三田建設技能研修センターにて はじめての建築設備コース

平成30年6月6日(水)～19日(火)7日間

建設労働者緊急育成支援事業として昨年度から始まった三田建設技能研修センターでの「空調・衛生基礎コース」も二年目を迎え、新しいカリキュラムを取り入れ、「はじめての建築設備コース」として開催されました。未来ビジョン委員会の方を中心に、講師を担当。昨年度の参加者は6名でしたが、本年度の参加者は14名となりました。協会内外の多くの方々にご協力いただき、7日間の研修を終えました。



日程	6	7	14	15	16	18	19
曜日	水	木	木	金	土	月	火
午前	【本館】 開講式 スケジュール 説明 安全教育	【関西日立 関西技術研修所】 エアコンの仕組み (9:30～12:00)	【兵庫県民会館】 設備工事とは 工事の種類 (9:00～10:30) 【災害対策センター】 現場見学 (10:45～12:00)	【ノーリツ明石工場 総合技術センター】 管材、継手の説明 排水設備 消防設備	【本館】 図面の見方 はじめての JWCAD (9:00～11:30)	【実習棟】 鉄管の切断 鉄管のネジ切り 塩ビ融着工法 (9:00～12:30)	【県営御着高層 住宅】 現場見学 (10:30～11:30) 衛生設備工事
講師		佐藤(イトヨーギョー) 佐竹(関西日立)	藤井(藤井設備工業) 佐藤(イトヨーギョー)	齊藤(齊藤設備工業) 井戸(池水工業)	山中(ハリマ設備工業) 米井(黒崎水道建設)	丸山(モンノ) 安田(住田建設)	林野(田染設備工業) 米井(黒崎水道建設)
午後	—	【関西日立 関西技術研修所】 エアコンの種類 冷凍サイクル (13:00～15:30)	【クリスタルタワー TOTO会議室】 便器・洗面器・水 栓金具の仕組み と種類 【ハウジング・デザイ ン・センターTOTO ショールーム】	【ノーリツ明石工場 総合技術センター】 給湯器でお湯を つくる仕組み最新 の給湯器 ノーリツ	【実習棟】 給水、給湯管の 切断と接合 (12:30～16:30)	【本館】 県営住宅平面図 CAD 図面作成 (13:30～16:30)	【三木総合防災公 園内テニスコート】 現場見学 (13:30～14:30) 空調設備工 事
講師		佐竹(関西日立) 伊藤(関西日立)	齋藤(TOTO) 樋口(TOTO)	村井(ノーリツ)	齊藤(齊藤設備工業) 米井(黒崎水道建設) 丸山(モンノ)	山中(ハリマ設備工業) 米井(黒崎水道建設)	山中(原田工業所) 本庄(伊丹産業設備)

START

GOAL

溶接作業

エアコンの仕組み

冷凍サイクル

設備工事とは

災害対策センター見学

便器の仕組み

最新の給湯器

給湯器の仕組み

管材・継手説明

はじめてのJWCAD

CAD図面読み

給水・給湯管の切断と接合

CAD図面作成

塩ビ融着工法

鉄管の切断

御着高層住宅見学

三木総合防災公園内テニスコート見学

合同就職面接会

閉講式

目指すのは
技能職より
技術職かも
しれない



大倉 純一さん

関西日立の実習で建築設備の話を開いて、自身が目指すのは技能職より技術職かもしれないと意識した。講義後の災害対策センターの見学で、何のための配管か想像しやすく楽しめた。
ノリツとTOTOの実習では、身近な蛇口の分解組立を体験し給湯器の仕組み等を学び、無駄をなくして効率を上げる努力に感心した。
ビーンズドームのダクトを見て、非箱形の建築物ではその場に合わせた設備を日々考えないといけない仕事と感じた。

人が住む環境が
できる過程が
興味深い



渡利 龍人さん

水道管の実習では、失敗しながらも作品を完成させ、不安はありましたが問題なく水が流れてくれ、混成でペアを組み作業をした他校の生徒とも仲良くなれた。
建設途中の高層住宅の見学では、上の階は中に何もなかったが、階段を少し下りると配管があり、さらに下に行くのと立派な部屋があり、人が住む環境ができていく過程が確認でき、とても興味深かった。

業界で活躍できる日を
夢見て
前向きに頑張る



教科書等ではピンと来なかったが実習等を経験し、普段何気なく使っている水道やガス、空調も全て配管設備が施されていると思うと、毎日の生活や街の景色も見方が変わった。
誇りを持って仕事をされている講師の方々に憧れ、自分自身もこの業界で活躍したいとより強く思うようになった。初めて実習を経験した時のワクワク感を忘れず、設備の業界で活躍できる日を夢見て前向きに頑張りたい。

大海 美咲さん

長いようで短かった 7日間の研修を終えて



集中力を
持って学ぶ

6月7日(木)9時半より、日立アプライアンス関西技術研修所にて空調設備に関する基礎知識の講習や、冷媒配管の実習を行いました。今回は14名もの受講生に参加いただき、活気のある講習となった反面、火気を扱う実習であった為、心配な面もありましたが、研修所の講師と現役のベテランサービスマンにご指導いただき、大きなトラブルもなく、皆が無事に最後まで課題を完成させる事ができました。
2級冷凍空調施工技能士の試験課題である漏れ箇所の確認までには至りませんが、若い方の集中力には感服しました。
まずは興味を持っていただき、若い力で空調衛生業界を盛り上げていってほしいように、今後とも微力ながらお手伝いできればと思います。

関西日立株式会社
佐竹 輝昭

見て、触れて
学ぶ



株式会社ノリツ 兵庫支店
村井 賢一

自宅で利用しているお湯がどのように作られているのかを理解してもらうために、給湯器の構造や運転状況を見て、触れて受講いただきました。現物を見ながらの受講で興味を持っていただけたかと思えます。
安全・快適でエコな暮らしを実現するために、空調・衛生の仕事は非常に大きな価値があることを理解してもらい、私たちの業界でがんばってくださることを心より祈念しています。

熱心に学ぶ



TOTO株式会社 神戸支店
齊藤 秀行

このたびは、建設労働者緊急育成支援事業「はじめての建築設備コース」の中で、「衛生設備と水栓金具」について3時間、時間を頂戴し講義をさせていただきました。
大便器の組み立てや、水栓金具の分解組み立ての時間になると、全員が目を見張らせて熱心に学習している姿が印象的でした。手先が器用で要領が良い子ははてきぱきと実施していましたし、少し分からない子も、講師や周囲の仲間に向けて最後まで無事実習を完了していました。
将来就職されて実際の現場に出て、TOTO商品を取り付けてくれることを想像すると、大変うれしく思いました。

齊藤設備工業株式会社
齊藤 保晶



今回も講師として参加させていただいた私を感じたことは、受講生に建築設備とは何か、どういう講習内容にすればいいのか、といろいろと考えて当日を迎えましたが、受講生の受講姿勢が前向きで大変驚きました。

また、労働者育成とは大変なことだと感じ、設備業界からどのようにアピールすれば、関心を持ってこのたびの受講生のように若い人を振り向かせられるのかと考える次第でした。

委員会メンバー、広報委員会の皆様、お疲れさまでした。

ハリマ設備工業株式会社
山中 賢作



CADの講習を私と米井さんの2名で行いましたが、全くの素人から経験者まで受講者のスキルの差が大きいので、講習内容をどのようにすればよいか悩みました。

受講者の皆さんがどれくらい上達したかはわかりませんが、人生の中でCADに触れ合える良い機会になったのは間違いなく感じました。ただ、JWというCADを普段使用していないし、自分自身がプロではないので教えるのに大変苦労しました。

私たちも大変良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。